

東京大学大学院農学生命科学研究科  
生産・環境生物学専攻（昆虫遺伝研究室） 特任助教 公募

1	職名及び人数	特任助教（特定有期） <span style="float: right;">1 名</span>
2	採用予定日	令和6年7月1日（予定）
3	任期	令和7年3月31日まで□ 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき令和11年3月31日までを限度として更新する場合があります
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 昆虫遺伝研究室
6	業務内容	1)パキキュロウイルスによる宿主行動操作の分子機構に関する研究 2)学術変革A「共進化表現型創発：延長された表現型の分子機構解明」の運営補助 3)研究室の教育・研究活動への参加・協力
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与□	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、 月額 300,000 円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1)博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2)チョウ目昆虫の行動に関する研究の経験があること 3)パキキュロウイルスを用いた分子生物学的研究において優れた業績があること
13	提出書類	1)履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a> 2)研究業績（学位論文、原著論文、著書、総説、特許、その他） 3)教育業績（担当授業科目、非常勤講師等） 4)社会貢献（学会活動、委員会活動等） 5)主要論文別刷3編とそれらに関する簡単な説明 6)これまでの研究の自己評価と今後の研究の展望（2000字以内） 7)学部学生・大学院生に対する教育方針（1,000字程度） 8)自己の研究・教育経歴等について評価できる方2名の氏名、職名及び連絡先 9)上記1)～8)の書類について、PDFファイル（全てを1つのファイルにまとめパスワード設定したものをE-mailで送付してください（メールのタイトルは「特任助教応募書類（昆虫遺伝研究室）」としてください）。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。
14	応募締切	令和6年4月19日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 担当：勝間進 <a href="tel:03-5841-8994">TEL:03-5841-8994</a> E-mail: skatsuma[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください）
16	特記事項	1)試用期間あり（採用日から14日間）
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）  外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。